

～火山災害から身を守るために～ 十和田火山の噴火警戒レベル

8月26日 火山防災の日

美しい景色、温泉など自然の恵みをもたらしてくれる火山。火山で日々起きている現象は、私たちの生活に被害を及ぼすものではありませんが、それが通常より活発になった場合には、非常に危険な災害の要因ともなります。

自然現象は止めることができません。事前に「どこが危ないのか」「情報をどうやって入手するのか」「どう行動するのか」を知っておき、災害発生時の被害を防ぐ行動につなげることが大切です。

◎火山防災情報

気象庁は、24時間体制で火山活動を監視しており、みなさんが危険を避けるための指針となる火山防災情報を火山ごとにしています。

- 十和田火山の噴火警戒レベルは、噴火警報で伝えられます。
- 火山活動に高まりが認められた場合、「火山の状況に関する解説情報(臨時)」を発表。
- 噴火の可能性が高まった場合は、噴火警戒レベル4または5の「噴火警報」を発表。

火山防災情報	警戒レベル	命を守る行動
噴火警報	レベル5	危険な居住地域から避難 まずは十和田湖畔から避難
	レベル4	避難に時間のかかる高齢者等は、 警戒が必要な地域から避難 まずは十和田湖畔から避難

ツキノワグマってどんな生き物?②

母グマは冬眠中に1頭～3頭の子グマを出産します。冬眠後は母グマと子グマは一緒に行動し、季節ごとの食べ物やその食べ物がある場所など色々なことを学びます。冬が来ると母グマと子グマは、一緒に冬眠を行い、子グマが1歳半の初夏には親元を離れます。

親元を離れたオスのクマは数年かけて生まれ育った場所から遠く離れ、新たな場所で生活を始めます。一方、メスのクマは生まれ育った場所から大きくは移動せず、周辺にとどまることが多いとされています。

メスは4歳になると子どもを産めるようになりますが、冬眠前に十分に食事ができないと子どもを産まずに冬を越します。

ツキノワグマ等情報マップシステム

クマダス

7月1日 月曜から
運用開始

出没情報もPC・スマホで
いつでも確認

自宅や職場周辺の出没など
情報をメールで受け取り

メールアドレスの
ご登録をお願いします!

QRコードを読み
取るとサイトへ
繋がります。↓



クマダスに関する
お問い合わせは
秋田県生活環境部
自然保護課
(TEL018-860-1613)

広報こさか〔No.1179〕2024年(令和6年)8月号(毎月10日発行)

編集・発行／小坂町役場総務課(〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 TEL0186-29-3901 FAX0186-29-5481)
町のホームページ <https://www.town.kosaka.akita.jp/> Eメール koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp